

社会福祉法人塩釜市社会福祉協議会
令和元年度 第4回 特別養護老人ホームこころの樹 運営推進会議
議事録

1. 日 時 令和元年 10 月 8 日（火曜日）
開会 午後 2 時～ 閉会 午後 2 時 48 分
2. 場 所 特別養護老人ホームこころの樹
3. 出席者 中里 英夫（入居者代表）
阿部 敏雅（入居者家族代表）
佐藤 稲子（地域住民の代表者）
石崎 可奈子（市役所職員）
高橋 寿子（地域包括支援センター職員）

特別養護老人ホームこころの樹
杉船由紀枝施設長 星幸子生活相談員

社会福祉協議会
遠藤常務 曾根課長

欠席者 ー

1. 開 会

2. あいさつ （遠藤常務）

3. 協 議 （要旨）

①近況報告（杉船施設長・星相談員）

- ・ 入居者 26 名。
- ・ 8 月に看取りの入居者が死去。9 月末に「偲びのカンファレンス」を行い、家族より「こころの樹の看取りケアに満足している」との言葉をもらった。
- ・ 開所当時からの入居者、常時医療ケアの受けられる施設へ移行。
- ・ 空床 3 床。1 名の入居者が決定している。
- ・ ショート稼働率は 8 月 103.6%、9 月 116.5%。新規利用者は 8 月、9

月共に 5 名。近々の利用申し込みが多く、対応に苦慮した。また、利用者の利用回数、日数が増加傾向にある。

- ・ 行事については資料のとおり。傾聴の会プチサロンは入居者のレベル低下による話を聞くことが難しくなっている。ハーモニカの伴奏で歌を歌っている。9/15 の敬老祝い膳ではウナギを提供し好評。9/19 ～、塩釜一中生 30 名が地域貢献学習の一環として来訪。
- ・ 6 月に採用された介護経験のある職員が体調不良のため退職、人員不足となっている。夕食時に、他事業所職員の見守り支援は継続。
- ・ 悠ユニットの伊藤リーダーが産休となる。今井サブリーダーがリーダーへ昇格。

(石崎委員)

看取りケアを行い、家族が満足していたとのことだが、どのような点に満足されていたのか？

(杉船施設長)

以前、本人が「こころの樹で最期まで」との思いを家族に伝えており、それを家族が嘱託医に伝え看取りができた。本人の望みどおりの最期を家族が叶えた形となった点と思う。家族も最期の時期を施設に泊まっていた。

(中里委員)

同じユニットの F さんもしばらくホールへ出て来ていないので心配だ。

(杉船施設長)

体調がすぐれず部屋で食事を取っている。食事量も増えているので、まもなくホールに出られると思う。

(中里委員)

亡くなった K さんは、亡くなる 1 週間前までカラオケを楽しんでいた。若いころは三味線をやっていたと話してくれた。

(佐藤委員)

このような施設からデイサービスに通えるのか？

(星相談員)

通えない。

(佐藤委員)

リハビリはどうしているのか？

(星相談員)

病院のようなリハビリはできないが、自分のできる範囲の着換え等をやってもらものがそれに替わる。

(佐藤委員)

自分の叔母が入っている施設にいったら「今はデイサービスに行っている」と言われた。敷地内にあり、行っても寝ているだけ。自分の部屋でいいのに、デイに行ったほうが人目があっていいのかなと解釈した。

(杉船施設長)

一人でいるよりは、みんなでいた方がいいのもある。刺激になる。

② 上半期事業評価報告 (杉船施設長・星相談員)

(資料「上半期事業評価」を説明した)

③ 避難訓練について (杉船施設長)

(杉船施設長)

9/17、今年度2回目の避難訓練を実施した。夜間の火災を想定した総合訓練だった。通報訓練、消火訓練、AEDの使用方法について学んだ。自然災害も多く、職員一同、真剣に取り組んだ。今回は、ユニットのサブリーダーが中心となって訓練を企画・実行した。また、防災設備について再確認ができたのは収穫だった。消防隊員からは、火の元を消すこと、人を呼ぶこと、ダメだったら避難することと指導があった。消防隊は3~4分で到着するらしく、安全なところに避難するのが一番とのこと。夜間は少人数で避難となるので事前の話し合いが必要とも言われた。火災だけでなく、地震・津波に十分対応できる設備も備えられている。エレベーターは震度4~5でも動く、太陽光パネルもあり停電に備えている。食事の備蓄もある。雨水を貯めて、トイレに使用できる仕様になっている。3階にはプロパンガスで稼動するコンロが設置してある。

(佐藤委員)

太陽光パネルは家でも 18 枚あるが、蓄電はしておらず、せいぜい携帯の充電程度と言われている。

(杉船施設長)

こころの樹も炊飯器が動く程度。

(中里委員)

夏冬でも違うのか？

(佐藤委員)

夏は販売しているが、冬は買っている。差し引き一緒だ。

(資料「避難訓練実施後アンケート」を説明した)

④ 給食委託業者の変更について (杉船施設長)

(曾根課長)

入居者への給食調理については、外部の専門業者に委託している。開所以来、(株)ハーベストという業者に委託をしていたが、10月末で契約満了時期になっていた。そこで改めて入札を行い、給食業者の選定を行った結果、富士産業(株)という業者への委託が決まった。このあたりでは、加瀬ウエルネスで調理業務を行っている。今後、引き継ぎをしなければならないが、利用者様に迷惑がかからないよう努めたい。

(資料「富士産業株式会社」を説明した)

(高橋委員)

夜間想定 of 火災避難訓練とのことだが、例えば看護師との連絡はどうなっているのか？

(杉船施設長)

火災発生と同時に自動で登録先電話番号に火災が起きていることを発信するようになっている。今回は実際にやってみたし、課題も見えた。結果、14分で全職員と連絡が取れた。

4. 事務連絡

次回は 12 月 10 日 (火) 14:00 から

5. 閉会